

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	国際交流事業									
事業担当	所属	地域振興部 まちづくり推進課					所属長	谷口 智広		
会計情報	事業コード	130116	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計 決算付属資料 84 頁
施策体系	施策コード	010402	施策名	外国籍市民が住みやすく訪れやすい環境を整備する						
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	外国籍市民と日本国籍市民が相互理解を深めながら、お互いに快適に暮らすことができる「誰にも優しい国際化」、市民が自ら地球的視野に立って考え、行動することができる「市民参加の国際化」を図り、誰もが幸せを感じることができる多文化共生社会の実現を目的とする。								
対象者	市民	対象者数	77,000	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (簡易書き)	令和元年度事業概要 ・国際交流ネットワーク会議の運営 ・多文化共生セミナー「やさしい日本語」講座 ・日本語支援ボランティア養成講座・日本語支援ボランティア研修会 ・国際交流発表会 多文化交流フェスタ ・外国籍市民生活支援事業「ゴミの分別講座」 ・文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムとの連携事業 ・国際交流ボランティア活動の運営 ・各加盟団体のサポート、イベント支援								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報償費	13	講師謝礼						
	旅費	52	会議、研修旅費						
	需用費	41	消耗品費						
	役務費	21	郵送料						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	178	492	350	340				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	178	492	350	340					
予算財源内訳	① 一般財源	178	492	350	340				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	30	1	0	0				
	② 配当予算	208	493	0	0				
	③ 執行額	165	126	0	0				
	④ 執行率	79.4%	25.6%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.3/0	0.55 / 0.00	0.55 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,400	4,400	4,400	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,565	4,526	4,526						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	きょうと地域連携交付金	種類	総務費府補助金	実績金額	58	決算付属資料	24	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	イベント参加者数	人	138 / 100	133 / 100	221 / 150	/ 200	200		
	国際交流ボランティア登録者数	人	64 / 70	55 / 70	63 / 70	/ 70	70		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	国際交流イベント回数	回	4 / 5	4 / 5	5 / 6	/ 7	7		
	単位あたりコスト		44.50	41.30	25.21				
	単位あたりコスト		/	/	/	/			

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	全国的に外国籍住民の数が増加しており、本市でも過去5年間でその数は200人増加し現在は1000人を超える。今後もその数は増加すると見込まれているため、本市に在住・滞在する外国籍住民が社会の一員として地域に溶け込み、安心安全な生活ができるための支援は必要性が高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	国際交流ネットワーク会議、市内の日本語教室、福知山公立大学等、民間団体と連携を取り協働することで、効率的な運営ができています。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	事業ごとに参加者アンケートをとったり有識者に意見を聞いたりして内容を見直し、次年度の事業へ取り入れている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	国際交流イベントへの参加者数の更なる増加とともに、事業を通じ多文化共生や国際交流へ参画する市民を増やし、多文化共生社会を実現することが必要。		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の多文化共生施策を推進する機関としての国際交流ネットワーク会議の役割を検討する。 ・市内全体で多文化共生施策を推進していけるよう、庁内PTの設立を検討する。 ・増加傾向にある外国籍市民が福知山市で安心・安全に生活できるよう、日本語教育や災害時対応など生活支援を検討する必要がある。 ・福知山公立大学や市内日本語教室、国際交流機関と連携をとりながら、多文化共生社会に対応できる施策を検討する。 		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---